

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ライオン(株)	代表取締役 社長執行役員	掬川 正純	東京都	製造業	<a href="https://www.lion.co.jp/ja/">https://www.lion.co.jp/ja/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019/9/24
-------	-----------

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	幹線輸送においては他の企業とも連携し、輸送手段の有効活用を目指します。
2	A ①	物流の改善提案と協力	入在庫時間の調整を行い、トラック待機時間の削減を目指します。
3	A ③	パレット等の活用	長距離幹線輸送における荷役作業のパレット化を進め、荷役作業の負担軽減を目指します。
4	A ⑯	検品水準の適正化	検品方法の簡素化を協議し、納品検品時間の短縮を目指します。
5	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	入在庫作業に関わる事務作業をシステム化し、事務作業の効率化を目指します。
6			

PR欄	<p>弊社では物流の持続的・安定的な確保のため、積極的な物流改善に取り組んでおります。物流生産性向上、労働環境改善、荷主と物流事業者の相互協力など、「ホワイト物流」の取組み方針は弊社のこれまでの取り組みや今後の取り組みとも共通しており、賛同させていただきます。</p> <p><b>【弊社における物流改善の取組み例】</b></p> <p>①業界内共同配送開始(1987年～) ②ワンウェイレンタルパレットの導入(2016年～) ③長距離幹線輸送のパレット荷役化に着手(2018年～) ④異業種による3社共同輸送の実施(2018年～) ⑤パレット移動管理伝票の電子化に着手(2018年～)</p>
-----	--